

介護支援専門員専門研修 専門研修課程Ⅰ（実務経験者更新研修） 5・6日目の研修と事前課題について（説明書）

1 研修5日目・6日目の研修について

- (1) 研修科目 「ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定」（12時間）
- (2) 研修目的 介護支援専門員としての実践の振り返りを通じて、ケアマネジメントプロセスを再確認した上で、専門職として自らの課題を理解する。
- (3) 研修日 研修5日目：10月2日（金） 9：30～16：50
研修6日目：10月8日（木） 9：30～16：50

2 提出していただく「事前課題」について

(1) 「事前課題」実施の目的

研修5・6日目のカリキュラム「ケアマネジメントプロセスの実践の振り返り」について、受講者が担当している事例を用いて、受講者同士の意見交換を行います。担当事例を振り返るにあたり、その事例に伴う問題や課題の内容を具体的に整理することで、自身の課題や傾向について確認します。

(2) 提出事例の選定と所定の様式への記入について

①事例の選定

ご自身が関わっている事例で、下記のテーマの中から1つ選ぶとともに、現在支援に困難を感じている事例を1つ選んでください。（現在ケースを担当していない場合は、過去に関わった事例で結構です。「要介護」の事例を提出してください。）

【テーマ表】※下記から1つ選択してください。また、関係あるテーマを複数選択してください。

	テーマ名
①	リハビリテーション及び福祉用具を活用している事例
②	看取り等における看護サービスを活用している事例
③	認知症に関する事例
④	入退院時等において医療との連携を必要としている事例
⑤	社会資源の活用に向けた関係機関との連携を必要としている事例
⑥	家族への支援の視点が必要な事例
⑦	本人の状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービスや施設サービス等）を活用している事例

②所定の様式への記入

別紙2「事例報告用紙等の記載について」を参考にしながら、同封した所定の様式に記入してください。

※パソコン入力可。様式は「ウィリング横浜」ホームページからダウンロードできます。

<http://www.yokohamashakyo.jp/willing/index.html>

※裏面もご覧ください。

(3) 「事前課題」の提出・持参について

事前に、コピー1部を郵送にてご提出ください。

9月10日(木) 締切

講師・ファシリテーター・受講者用として必要な部数を、事務局が印刷して演習時に配付します。

なお、事前課題の提出がない場合には、研修を受講することができませんので、ご注意ください。

ご提出いただいた事例および演習資料として配付した事例は、資料事務局が回収し、研修終了後に処分いたします。

<ご郵送いただく様式>

【専門Ⅰ・事前課題様式①】事例報告用紙（A3サイズでご提出ください。）

【専門Ⅰ・事前課題様式②】シエグラム・Iマップ等報告用紙（A4）

【専門Ⅰ・事前課題様式③】居宅サービス計画書（1）（2）（3）

<事例送付先>

〒233-0002

横浜市港南区上大岡西 1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー4階

福祉保健研修交流センター ウィリング横浜 人材開発担当

介護支援専門員専門研修関係書類在中 と記載してください。

(4) 個人情報の取扱いについて

職務上、知り得た個人情報は、よりよく支援を行うために当該者から得られた情報であり、その限りで同意を得られていると理解するのが相当と考えます。

したがって、原則としては本人同意を得て、事例使用すべきではありませんが、困難性を抱えている事例もあると考えますので、同意を得にくいものと想定されます。そこで、事例をご記入する際には、個人が特定されないよう、利用者及びご家族のプライバシーに十分配慮してください。

※提出していただいた事例の内容に関する責任は、提出者である受講者ご自身にあるものとしますので、十分ご注意ください。よろしく願いいたします。

【問い合わせ先】（土日祝日除く、9:00~17:00）

ウィリング横浜人材開発担当（介護支援専門員専門研修担当）

電話：045-847-6674